



スポーツクライミングのまち龍ヶ崎
ワークショップ

龍ヶ崎市健康スポーツ部スポーツ推進課

目次

1.	ご挨拶	15:00~15:05
2.	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の事業概要	15:05~15:10
3.	スポーツライミングとは？／本市での取り組みのご紹介	15:10~15:25
4.	【グループワーク①】 クライミングとの掛け合わせアイデア検討	15:25~15:40
5.	【個人ワーク①】 取り組んでみたい商品・サービスのコンセプトの整理	15:40~15:50
6.	【グループワーク②】 各自のアイデア発表と意見交換による具体化	15:50~16:05
7.	【個人ワーク②】 ワークシートの記入・更新	16:05~16:15
8.	プロモーション施策に関する共有	16:15~16:25
9.	クロージング	16:25~16:30

1. ご挨拶



2. 「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」の 事業概要



若者流出が課題である中、スポーツライミングを一つのコンテンツとしたまちの活性化・若者の誘引を目指し、一昨年度に「スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想」を策定しました

本市の目指す姿・課題

龍ヶ崎市が目指す姿

- ✓ 2022年12月に、最上位計画「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」を策定し、本市のあるべき姿として「**Creation -ともに創るまち・龍ヶ崎-**」を掲げています
- ✓ その中で、本市が抱える課題への的確な対応や、「住み続けたいまち」の構築に向けて、特に重要となる施策を「未来」「魅力」「幸せ」の3つのリーディングプロジェクトとして位置付け、「若者世代の定住促進」や「誰もが楽しめるスポーツ社会の実現」などの施策について、重点的かつ優先的に取組を進めています

課題

- ✓ 人口減少、特に若者の流出が顕著な状況となっており、**大学卒業や就職を機に、特に20代の流出が大きく、直近の令和5年度では、年間200人以上の転出超過**の状況となっています
- ✓ 市街地における人口の空洞化や空地・空家の発生といった「**都市のスポンジ化**」が懸念されており、**人口減少社会に対応した都市構造への転換**が求められています

人口減少社会を受けての若者を呼び込む本市の取り組み

若者を呼び込む取り組み

- ✓ 若者や子育て世代を対象とした移住支援金の交付など**経済的な支援**に取り組んでいます
- ✓ 森林公園のリニューアルや保健福祉棟多世代交流センターの整備など**若者に響く魅力アップ**が進んでいます
- ✓ プロスポーツチームや流通経済大学との連携など、トップアスリートを含めた**高いレベルのスポーツに触れる環境**が整っています

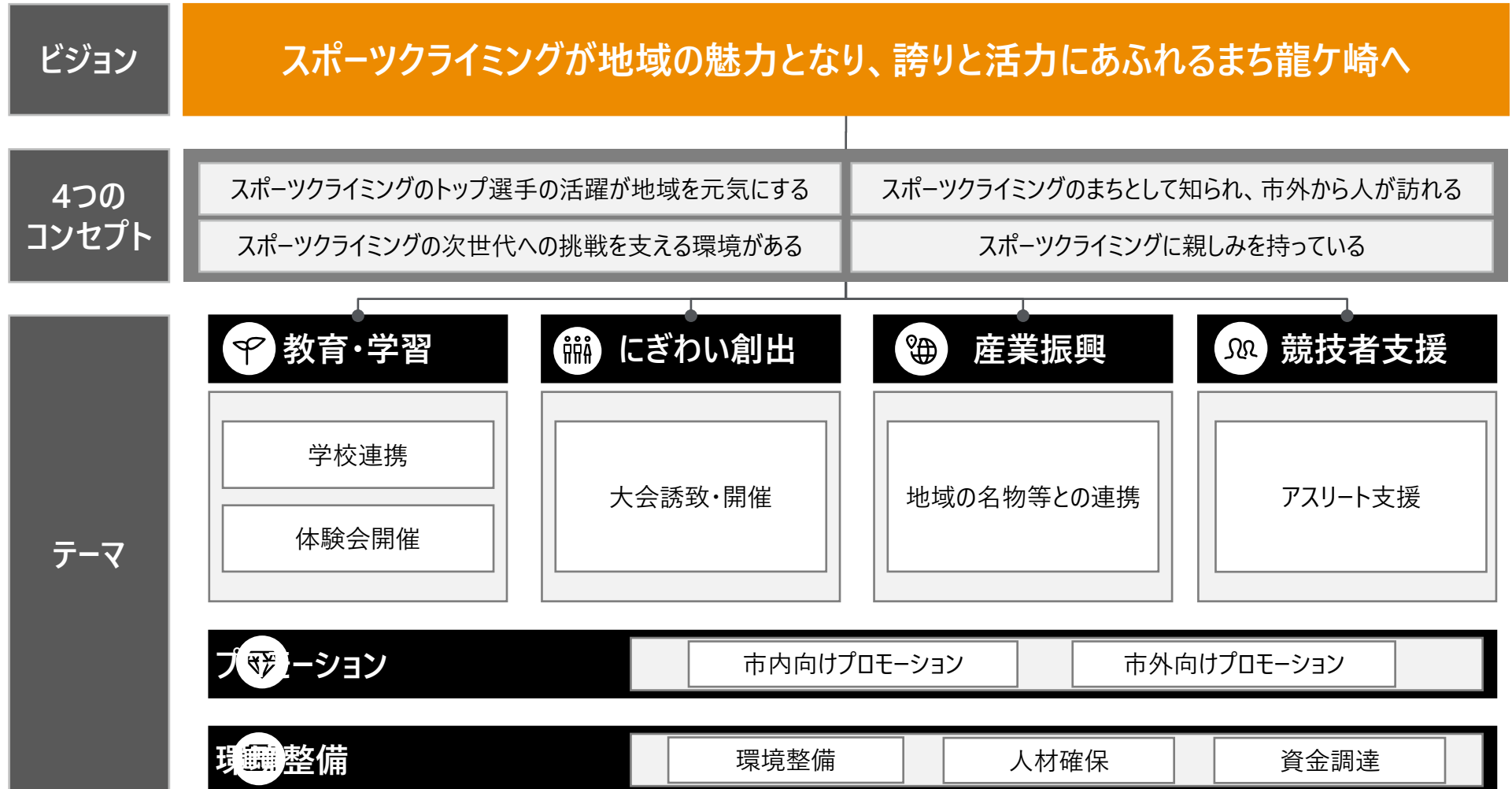
オリンピック、トップクライマーが身近に存在する恵まれた環境が本市にはあります。

そこで、“スポーツライミング”を一つのコンテンツとしてまちを活性化させ、若者を誘引することを目指します

実現に向け、令和6年度に「スポーツライミングのまち龍ヶ崎基本構想」を策定

基本構想は、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の実現に向けたビジョン、コンセプト、テーマに紐づくアクションで構成されています

基本構想の全体像



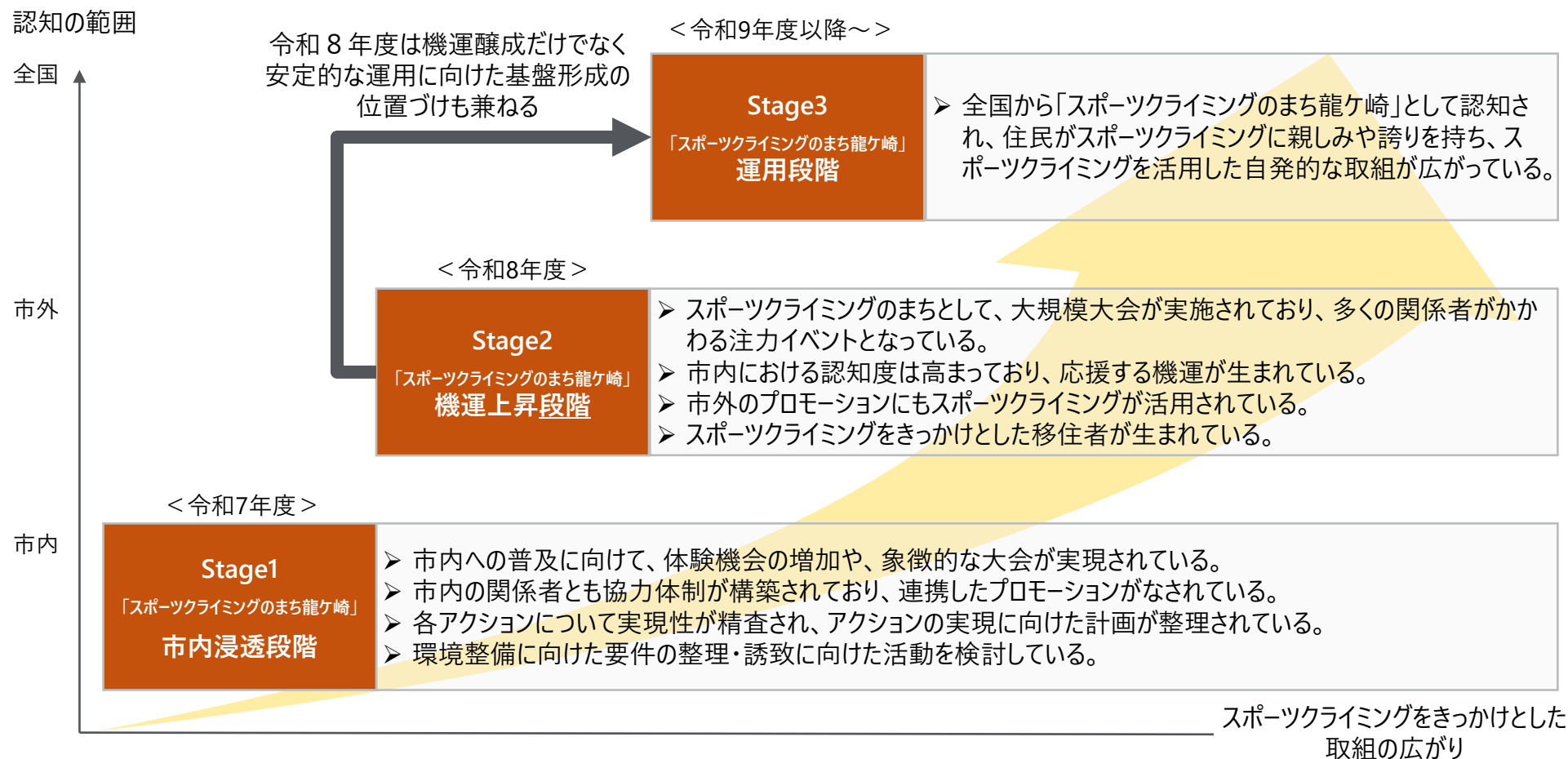
スポーツライミングのまちを推進する上で展開される施策は10のアクションとして整理し、6つの事業テーマに分類されます

事業テーマに紐づくアクション

テーマ	アクション		概要	想定実施時期
①教育・学習	1	学校連携	教育機関等におけるスポーツライミングの体験・学習の機会を創出します。(授業導入・キャリア教育・ウォール設置・定期的な練習会等)	令和7年度～
	2	体験会開催	幅広い年代が集まる市内のイベントやにぎわいの場と連携し、スポーツライミング体験会を開催します。	令和7年度～
②にぎわい創出	3	大会の誘致・開催	大規模大会（World Cup、JAPAN CUP等）や市民が出場できる大会等の誘致・開催や、スポーツライミングと親和性の高いコンテンツとのかけ合わせイベントを行います。	令和6年度～
③産業振興	4	地域の名物等と連携	にぎわいイベント等を活用した地域の名産品等のプロモーションやスポーツライミングに関連した商品開発を促進します。 本日はこちら	令和7年度～
④プロモーション	5	市内向けプロモーション	スポーツライミング推進のシンボルとして、市内活動やイベント、情報発信等に活用可能なコンテンツを作成します。	令和7年度～
	6	市外向けプロモーション	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」と市の魅力を組み合わせたコンテンツを作成し広く発信します。	令和8年度～
⑤競技者支援	7	アスリート支援	トップ選手や次世代アスリートを対象とした資金・PR・就業等の援助等により、まちづくりにおける連携・協力意向を醸成します。また、市民とアスリートの交流機会を創出します。	令和8年度～
⑥環境整備	8	スポーツライミング環境整備	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」に必要な環境整備の実現性を検討します。また、本市におけるスポーツライミング競技団体の組織化を目指します。	令和7年度～
	9	人材確保	国の制度等を活用し、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の持続的な推進に求められる人材を確保します。	令和8年度～
	10	資金調達	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の持続可能な事業運営に向けた財源確保手法を整理します。	令和7年度～

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の実現は、スポーツライミングに親しむ環境の整備、選手等を応援する機運の醸成、大会等の開催による交流人口増加の3段階で取り組みます

「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」実現に向けた今後の展望



3. スポーツクライミングとは？ 本市での取り組みのご紹介



スポーツクライミングは競技としてだけでなく、イベントやツアー、サブ・カルチャーとの融合など他産業の振興にも広がりのあるスポーツです

スポーツクライミングとは

スポーツクライミングとは

- 急峻な岩山での登山行為である岩壁登攀（ロッククライミング、アルパインクライミング）から生まれ、欧州で競技化し世界に普及しています。
- スポーツという側面に拘らず、**アニメやデジタル・アート等他分野にも活用されており、若者への認知も拡大**しています。

競技の側面

- どれだけ速く登れたかを競う「スピード」、課題をいくつ登り切れたかを競う「ボルダー」、どこまで高く登れたかを競う「リード」の3種目に分類
- **2020東京オリンピックで初めて正式種目として採用**されたことで、スポーツクライミングを競技として楽しむ機運が上昇



- ・ 本市出身の野口選手は、2020東京オリンピックに出場し、銅メダルを獲得。
- ・ 小学6年生で国内公式戦に初出場初優勝
- ・ 16歳で迎えたシニア国際戦デビューの世界選手権でリードで銅メダルを獲得し、その後も表彰台に上がり続けてきた。

非競技の側面

- イベントやツアーとの融合によるにぎわいづくりへの活用
 - 欧州を中心とし、**水道橋やダム等の建造物を登るイベント**が実施されている。人工壁では見られない環境面での影響を受けながらのぼる難しさが注目を集めている。(Red Bull Dual Ascent等)
 - 神奈川県主催で**スポーツツーリズムの推進の一環として**「スポーツクライミング・ツーリズム」が開発・展開されるなど、地域活性に寄与している。



「スポーツクライミング・ツーリズム」の目的地
山岳スポーツセンター(左)と、
はだの丹沢クライミングパーク(右)

- サブ・カルチャーなど他分野との融合
 - 若者に人気の**デジタルアート、映像等とのコラボレーション**も進んでおり、**競技者以外も楽しめる新しい取組が注目**されている。
- 例)
クライミングウォールにプロジェクションマッピングとセンサーを組み合わせた「WONDERWALL」
- ボルダリング・クライミング系漫画は既に30作品以上あり、漫画「いわかける！」は2020年にTVアニメ化されるなど、サブカルチャーにも取り入れられている。

スポーツクライミングには、スピード・ボルダー・リードの3種目があり、それらの組み合わせはオリンピックの開催年度ごとに見直しが行われています

スポーツクライミングの種別

- どれだけ速く登れたかを競う「スピード」、課題をいくつ登り切れたかを競う「ボルダー」、どこまで高く登れたかを競う「リード」の3種目があります。
- 東京オリンピックではこれら3種目を1人で行う複合（コンバインド）、パリ2024オリンピックでは、「ボルダー&リード複合」と「スピード」の2種目が行われました。

スピード

- **高さ15mの壁にセットされた世界共通の**コースを用いる。
- 選手は命綱であるロープを装着し、最上部のゴールパッドを目標に駆け上がる。



ボルダー

- **高さ4.5mで様々な傾斜がある壁の複数の課題**（ホールドの配置で作られたコース）に登り、課題の最上部にある「TOPホールド」を両手で保持すれば完登となる。
- **中間部には「ゾーン（ZONE）」のマーク**がついたホールドが設定され、そこに到達できたかどうか「ゾーン獲得数」として成績に反映される。
- ボルダーの場合は、途中で落ちたとしても制限時間内であれば**何度も挑戦**できる。



リード

- **高さ15m以上の壁に設けられた1つの課題**を、ロープを支点にかけることで安全を確保しながら制限時間6分以内に登る。
- トップホールドを保持した上で、最後の支点到ロープをクリップすると完登となる。
- ホールドには番号が振られ、上に進むほどその数は大きくなる。



たつのこアリーナにボルダリングウォールがあり、市民がスポーツクライミングに親しめる環境が整っております

龍ケ崎市におけるスポーツクライミングの状況

スポーツクライミング施設

たつのこアリーナ

(現・ニューライフアリーナ龍ヶ崎)



特徴

■ 安価で手軽に利用できるボルダリングウォール

■ 初心者～中上級者まで楽しめる多様なルート

■ 安全設計が施され定期的な体験会やイベントも開催

住所

■ 龍ヶ崎市中里3丁目2番1

設備

■ 高さ：4m

■ 全長：7m

■ 角度：85度・90度・100度

利用

■ 利用者：累計2,500人

■ 利用時間：9:00～22:00

■ 利用料（1時間）：

※2025年1月時点

一般	高校生	小中学生・65歳以上の方・障がい者	未就学児
150円	100円	80円	無料

フォレストアドベンチャー龍ヶ崎



特徴

■ 2024年度に、「龍ヶ崎市森林公園」が大幅にリニューアル

■ 初心者の方から挑戦できるクライミングウォールを設置

住所

■ 龍ヶ崎市泉町1966番地
龍ヶ崎市森林公園内

設備

■ 高さ：10m

利用

■ 利用時間：9:00-17:00
(最終受付時間15:00)
※季節による

■ 利用料：
クリフチャレンジャー 800円/10分

今年2月に小学生・中学生を対象としたユースクライミング大会を開催し、 2日間で約1,500人が来場しました

大会の様子
の詳細は⇒
(市HP)



AKIYO's DREAM with RYUGASAKI、関連イベントの概要

2/7,8 AKIYO's DREAM with RYUGASAKI

1 AKIYO's DREAM with RYUGASAKI

- 会場：ニューライフアリーナ龍ヶ崎のメインアリーナ
- 参加者：海外や全国から訪れた約200名の小・中学生
- 特別ゲスト：野口啓代さん、檜崎智亜選手、檜崎明智選手、中村真緒選手、森秋彩選手等



2/10,11 大会アレンジ企画（昨年度から拡充）

2 日本男子トップ選手のシミュレーションコンペ（2/10）

大会壁を活用した
賑わいイベントを併催

- 日本を代表するボルダラー男子トップ選手によるシミュレーションコンペを実施
- 学校連携として市内小学校から120名の生徒が試合を観戦、体験会を実施
- その後コンペ壁は一般開放

<コンペの様子>



3 ボルダリング体験ラリーイベント（2/11）

- 大会用に設置したウォールを活用し、計3つのウォールでどなたでもチャレンジできる体験会を開催
- コンペ壁の一般開放も実施



アナログコンテンツとして横断幕、のぼり、クライミングオブジェを制作。動画と合わせて大会や体験会時も活用し、にぎわい創出事業との連携による効果的な集客・周知を行いました

これまでの取り組みの一例（1/3）

	ロゴ活用	横断幕	のぼり
概要	市のマスコットキャラクター「まいりゅう」のクライミング事業用のロゴを作成・活用	「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」の文字と壁を登るまいりゅうのロゴで構成	
展開先	- 各種チラシへの掲載 - 各種グッズでの使用	- ニューライフアリーナ（大会開催時） - 歩道橋	- 市役所 - 官民連携調整会議や事業者向けワークショップに参加をいただいた市内事業者を中心に随時設置
様子			

プロモーション映像はSNS等での配信を想定した30秒版のショート動画、撮影場所となった市内施設の説明が含まれる10分程度のメイキング動画を作成しました

これまでの取り組みの一例（2/3）

ショート動画

概要

- 30秒のストーリー（演技やセリフ）重視の構成
- 映画の予告編のような構成
＜ストーリー＞ 野口さんのオリンピックでの活躍を見た市内の女子高生がスポーツクライミングを始め、大会へ出場するまでの過程を追った青春クライミングムービー

動画イメージ



動画はこちらから⇒
(Youtube)



メイキング動画

- 10分程度のショート動画撮影時のメイキング映像
- 撮影風景や演者のコメントの他、市内撮影場所の紹介がされる



動画はこちらから⇒
(Youtube)



市内高校生を対象にクライミング体験、プロクライマーをモチーフとしたヒーロー作成基礎講座を実施しました

これまでの取り組みの一例（3/3）

取組概要

- エンタメコンテンツを活用した起業につながるスキル習得を図る「地方創生ワークショップ」を通じて、**市内高校生を対象にクライミング体験、プロクライマーをモチーフとしたヒーロー作成基礎講座を実施**

取組 詳細

- ・ プロフリークライマーをモチーフとしたオリジナルヒーローを高校生自身が作成する

※作成にあたり、10/4~11/15にて計3回のワークショップを開催

【第1回】プロフリークライマーについて学ぼう！

→野口啓代さんの指導のもと、クライミング体験を実施

【第2回】オリジナルヒーローを制作しよう！

【第3回】クラウドファンディングについて学ぼう！

参加者

- ・ 龍ヶ崎市内在住／通学の高校生10名程度

取組結果

- 野口さんからプロクライマーの職業紹介を行い、プロのクリエイター等のサポートの下、プロクライマーをモチーフとしたヒーローが完成

< 龍ヶ崎市SDGsヒーロー：オチナイ >



- 「AKIYO's DREAM with RYUGASAKI」にて、龍ヶ崎市オリジナルヒーローをお披露目



本ワークショップで検討した企画の具体化、試作・試験販売を見据えた支援プログラムをご用意しています

商品開発支援プログラムの概要（予定）

目的	✓ スポーツライミングと地元の名産品・既存事業との掛け合わせによる、新商品・サービス開発の支援を通じた、地域産業振興と地域の魅力増進
実施時期	✓ 2026年10月～2027年3月中旬
スケジュール	① ワークショップの実施：本日 ② プログラムへの申込期限：10/2（金） →ワークシートの提出と意向確認フォームへの回答をもって申し込みとなります ※期限までの申込が難しい場合はご相談ください ③ 支援対象企業の決定：10月中旬 ④ プログラム開始：10月下旬 以降順次～2月 ⑤ 本事業イベントでの試験販売：2月中旬 ⑥ 成果とりまとめ：3月

実施内容	✓ 事業者様のご意向や投下可能リソースに応じた2コースを設定しています ✓ 支援対象は最大5社程度を想定 1. 新商品・サービス開発コース ✓ スポーツライミングと連携した新商品・サービスの試作品が完成し、事業化可能性を評価できている状態を目指します 2. 既存商品・サービスアレンジコース ✓ 既存商品をベースに、名称やパッケージなどをスポーツライミングとのコラボレーション仕様にした商品を開発し、試験販売を実施できている状態を目指します
支援内容	✓ 企画の具体化に関する助言 ✓ PR・試験販売支援（本事業HPへの情報掲載・実施イベントでの販売機会の提供等） ✓ 開発初期費用の支援（～10万円程度/社を予定）

龍ヶ崎市公式マスコットキャラクター「まいりゅう」とスポーツクライミングを組み合わせたデザインを活用し、「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」を一緒に広めましょう

【参考】クライミングまいりゅうの紹介と使用方法

対象

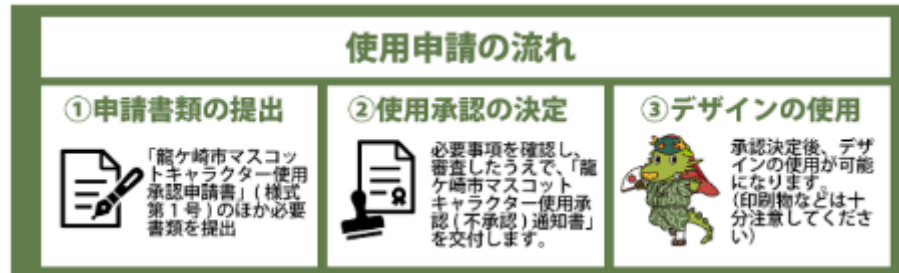


【活用例】

- ✓ グッズ作成
- ✓ 商品開発
- ✓ 店舗・車両・包装などのラッピング
- ✓ チラシ・冊子・販促物への掲載
- ✓ 「クライミングまいりゅう」Tシャツ販売やオブジェ制作の事例もあります



活用までの ステップ



- 使用方法などを明記した申請書を提出し、デザインデータを龍ヶ崎市秘書広聴課へ提出してください
※キャラクターの使用期間は、承認を受けた日から1年を経過する日の属する年度の末日までとなります

詳細は・・・

まいりゅう 使用

使用時の注意事項がありますので
必ずご確認ください！

4.【グループワーク①】 クライミングとの掛け合わせアイデア検討



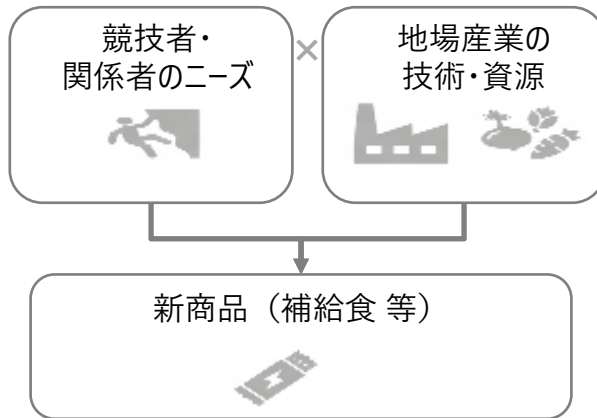
スポーツクライミングと事業者の皆様の連携手法として、ラッピング、限定商品／サービス、新規商品／サービスが考えられます

商品・サービス開発における事業者との連携パターンについて

1. 新商品・サービス開発コース

パターン1-②

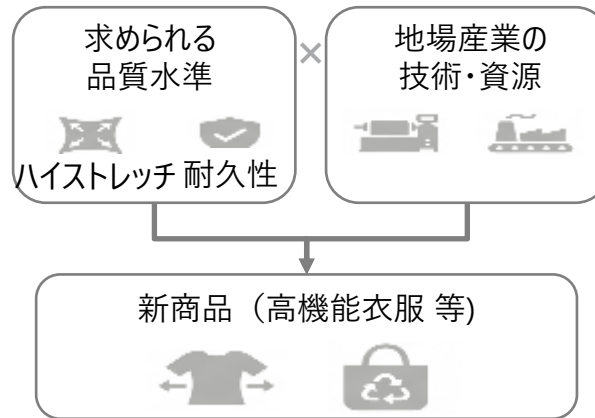
スポーツクライミング業界の状況を踏まえた新規商品／サービスを開発



- ✓ 例①-1：地元の食品業者と連携した選手向けの補給食
- ✓ 例①-2：廃棄されるクライミングロープの強度を活かしたスマホストラップ、ドッグリード、キーホルダー

パターン 1 -②

スポーツクライミングの特徴を踏まえた限定商品／サービスを開発

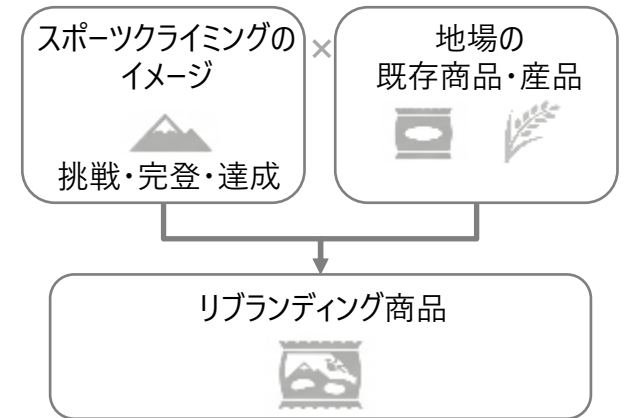


- ✓ 例②-1：クライミングの可動域にも耐えられるほどの伸縮性をもつ衣服、クライミングロープ・ホールドのアップサイクル商品
- ✓ 例②-2：ホールドとの摩擦で削れた指皮を急速に保護・修復するほどの機能を有するハンドクリーム

2. 既存商品・サービスアレンジコース

パターン2-①

ラッピング／デザインをスポーツクライミング仕様に変更



- ✓ 例③-1：クライミングの競技特性（到達する・落ちない）にあやかった「おちない合格祈願〇〇」といったお菓子
- ✓ 例③-2：クライミングのホールドを表現した、様野菜・果物パウダーで着色した「〇〇ホールドアソート」
- ✓ 例③-3：「クライミングまいりゅう」をあしらった限定デザイン紙袋で提供 等

5.【個人ワーク①】

取り組んでみたい商品・サービスのコンセプトの整理



6.【グループワーク②】

各自のアイデア発表と意見交換による具体化



7.【個人ワーク②】 ワークシートの記入・更新



8. プロモーション施策に関する共有



本日ご参加いただいた事業者の皆様に関連する取組として、市内プロモーションのアクションについてご説明させていただきます

事業テーマに紐づくアクション

テーマ	アクション		概要	想定実施時期
①教育・学習	1	学校連携	教育機関等におけるスポーツライミングの体験・学習の機会を創出します。(授業導入・キャリア教育・ウォール設置・定期的な練習会等)	令和7年度～
	2	体験会開催	幅広い年代が集まる市内のイベントやにぎわいの場と連携し、スポーツライミング体験会を開催します。	令和7年度～
②にぎわい創出	3	大会の誘致・開催	大規模大会（World Cup、JAPAN CUP等）や市民が出場できる大会等の誘致・開催や、スポーツライミングと親和性の高いコンテンツとのかけ合わせイベントを行います。	令和6年度～
③産業振興	4	地域の名物等と連携	にぎわいイベント等を活用した地域の名産品等のプロモーションやスポーツライミングに関連した商品開発を促進します。	令和7年度～
④プロモーション	5	市内向けプロモーション	スポーツライミング推進のシンボルとして、市内活動やイベント、情報発信等に活用可能なコンテンツを作成します。	令和7年度～
	6	市外向けプロモーション	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」と市の魅力を組み合わせたコンテンツを作成し広く発信します。	令和8年度～
⑤競技者支援	7	アスリート支援	トップ選手や次世代アスリートを対象とした資金・PR・就業等の援助等により、まちづくりにおける連携・協力意向を醸成します。また、市民とアスリートの交流機会を創出します。	令和8年度～
⑥環境整備	8	スポーツライミング環境整備	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」に必要な環境整備の実現性を検討します。また、本市におけるスポーツライミング競技団体の組織化を目指します。	令和7年度～
	9	人材確保	国の制度等を活用し、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の持続的な推進に求められる人材を確保します。	令和8年度～
	10	資金調達	「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の持続可能な事業運営に向けた財源確保手法を整理します。	令和7年度～

応援ポスターの制作と既存コンテンツの活用拡大を通じて、市民の方々や地場事業者様によるスポーツクライミングへの認知・関心の醸成、情報発信への参画促進を図っていきます

本年度のプロモーション施策の概要

市民・事業者の発信機会促進

応援ポスターの制作

- 事業者の店舗内等でのスポーツクライミングとのタッチポイントを増やすために、店頭や店内に貼れるような手軽な媒体として活用

<イメージ>



横須賀市
「アーバン
スポーツの
まち 横須賀」*1



静岡県
「静岡県
スポーツチーム
PRポスター」*2

*1 引元元：横須賀市観光情報『アーバンスポーツのまち 横須賀』
<https://www.cocoyoko.net/special/bmxpark.html>

*2 引元元：静岡県『スポーツチーム連携イベント』
<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/sports/1049694/1062367.html>

応援グッズ（ノベルティコンテンツ）の制作

- 取組のロゴやクライミングをモチーフにした商品、ノベルティを制作し、市内飲食店や商店、イベント会場で配布・販売

<イメージ>



各制作物の活用先拡大

横断幕・のぼり・オブジェ・PR動画の露出

- 昨年度制作した横断幕・のぼり・オブジェ・PR動画を市内外の人が多く集まる場所で掲出・露出

<イメージ>

PR動画は「いばらき移住定住ポータルサイト」、
「観光いばらき」に掲載済み

のぼりの設置先となる
民間店舗を検討中



*引元元：茨城県『いばらき移住定住ポータルサイト Re:BARAKI』<https://iju-ibaraki.jp/area/ryugasaki/>
茨城県『観光いばらき』https://www.ibarakiguide.jp/movie/movie_ibaraki.html

地場事業者様への情報提供及びロゴ活用の協力依頼

- 「まいりゅう」のクライミングver及び本事業のロゴを事業者が簡単に利用できるように情報公開。また、協力企業は市HPで紹介する等、事業者者にメリットあるスキームも併せて要検討

<キャラアイコン等>

<ロゴ活用のイメージ>



スポーツクライミングのまち 龍ヶ崎

9. 今後の予定／クロージング

